

「憎っくきSARS」土手

新型コロナウイルスのニュースが連日報道され、不安な日々を過ごしておりますが、よく比較されている、17年前のSARSが思い出されます。僕は当時、ちょうど新婚旅行にフランスへ行く予定をしていたんですが、あまりの酷さに渡航を断念、泣く泣く予約をキャンセルした苦い経験があるんです。凱旋門、エッフェル塔、モンサンミッシェル、フランスパン。あ～、無理してでも行ついたら良かったな～と後悔して今日まで来ましたが、最近の報道をみると、こりゃ、辞めといた方が・・・。Google マップで楽しみながら、「きっといつかは行ける」そう夢見て手洗い、うがいと、あとアルコール除菌に精を出したいと思います！



今さら聞けない 経済用語

今月の教えてキーワード：【デジタル証券】

ブロックチェーン（分散型台帳）などの技術を活用して電子的に発行された有価証券のこと。これまで企業は資金調達のために株式などの有価証券を発行していたが、デジタル証券を用いた資金調達「STO（セキュリティー・トークン・オフリング）」では小口の資金調達が迅速に行える利点がある。かつて仮想通貨技術を使用した資金調達では詐欺的な案件も見られたため、安全性と信頼性の確保を目指す業界団体も設立された。

【共働き世帯に効果的な節税方法とは】

「小学生の子ども1人と夫婦の3人で暮らしています。共働きですが、子どもが大学に進学するまでに上手に貯めていけたらと思っています。できれば税金の負担を軽くしたいのですが、何か良い方法はあるのでしょうか」という質問がありました。最初に節税の基本について2つご紹介します。1つ目は「所得控除」と「税額控除」です。所得控除は税金を算出する前の所得を下げる方法です。一方、税額控除は算出された所得税から税金そのものを控除する方法です。そして2つ目は収入の多い人から優先して所得を減らすという方法です。所得税は所得に税率を掛けて算出されますが、日本の課税制度では所得が高ければ高いほど税率は上がります。そのためより節税になる方法としては、夫婦のうち収入の多いほうから先に所得を下げるのが得策です。上記のような点から共働き世帯に効果的な節税方法としては「住宅ローンを夫婦で活用する」「医療費控除を受ける」などが代表的でしょう。住宅ローン控除はそれぞれがローンを活用して税額控除を受けることができます。医療費控除は生計を共にしている家族であれば、その世帯の医療費の合計額について所得の高い人がまとめて所得控除を受けるほうが効果的です。この他にも「親を扶養に入れる」など節税方法は多いので上手に活用して将来設計をしましょう。



今を生きる

先人の言葉

生きる
 なるべくらしいに
 涙が出そうに

フランスの小説家であるアルベール・カミュの言葉。苦しくても歯を食いしばって生きる。感動するまで生きる。それくらい生き抜いてみなければ何も分からない。

